

グループホーム

group home

障害のある方が地域生活を送るための、少人数制の暮らしの場です。

定員は、それぞれ4名から9名。広々とした個室と共用リビング、キッチン、お風呂など、家庭のような雰囲気の中で、毎日の暮らしが営まれています。

グループホームが目指すのは、利用者の方一人ひとりが主人公の生活。みなさんが自分自身に合ったライフスタイルを実現できるように、一緒に考え、支援して参ります。

何ができるの？

職員は利用者の方の生活支援（身の介助、健康管理、金銭管理の支援、余暇支援、対人関係の調整、生活面での相談など）にあたるコーディネーターと、主に掃除や洗濯、調理などを担当する世話人がいます。入浴や更衣などの介助は同性でおこなっています。

利用できる方

18歳以上の方

定員

はちみつ：5名（内サテライト1名） ホットケーキ：5名

パルマ'99：4名 ミルク：4名

シナモン：4名 マーマレード：6名

和楽：6名 けやぐ：4名

こげら：8名 つぐみ：9名 中海岸ホーム：6名

ご利用方法

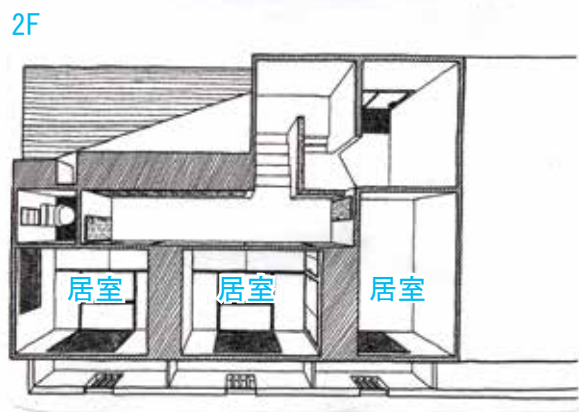
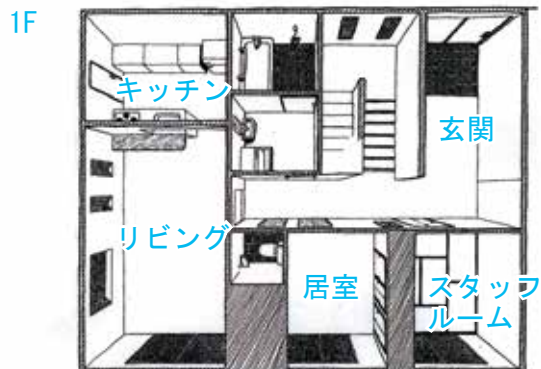
まずはこちらにお問い合わせ下さい。

こげら

0467-67-3274

ホーム内のご紹介

たとえば「はちみつ」は、各利用者の方が個室（6畳）で過ごせる生活を基本に、リビング、台所、お風呂等を共同で使用しています。



働く日の暮らし

日中は、それぞれ通所の施設や会社へ出掛けて行きます。夕方4時を過ぎると、みなさんちらほらと帰ってきます。帰ってきたら、まず一番にお風呂に入る人、近くのコンビニエンスストアに買い物に行く人、テレビを見る人と、過ごし方は様々です。

夕食は6時ごろです。リビングに集まってのにぎやかな夕食タイムです。

就寝時間は決まっていません。一人ひとりの生活に合わせての就寝となります。

休日の暮らし

休日はヘルパーを利用される利用者の方も多く、買い物、イベントを探して、お楽しみの外出も計画しています。

食事

グループホームの食事は、世話人が調理します。利用者の方が仕事に出かけている時間に調理をして、夕食の準備をしています。

食事の内容は、栄養士の立てたメニューに沿って、バランスのとれた食事の提供に努めています。

